



# 防衛装備庁

## 【防衛装備庁とは】

「防衛装備品」というとあなたは何を思い浮かべるでしょうか。戦車、護衛艦、戦闘機、ミサイルといった大型のものから、迷彩服、食糧、燃料まで自衛隊の運用にとって防衛装備品は切り離せない重要なものです。

防衛装備庁は、装備品等の開発や生産のための産業基盤の強化を図るとともに、研究開発や調達及び管理の適正かつ効率的な遂行、並びに国際協力の推進を図ることを任務としています。

行政職約970名、研究職約610名、自衛官約410名の計約2000名の職員が勤務しております。(R7年6月現在)



## 【主な業務内容】

### 政策の企画・立案業務

防衛装備政策を担う部署で、装備移転や産業基盤の強靭化を推進するため、法令や各種施策の策定、国会対応業務等を実施しています。防衛装備品に関する政策を通じて、国防に貢献することができます。

### 装備品の調達業務

自衛隊が使用する防衛装備品の調達業務を担う部署で、防衛装備品に係る契約・原価計算業務などを実施しています。戦車など物理的にも予算的にも非常にスケールの大きい業務に係ることができます。

### 装備品の研究開発業務

陸・海・空の自衛隊の装備品に加え、宇宙・サイバー・電磁波といった新領域において、既存の装備品の能力向上や新たな装備品の創製のために研究開発を実施しています。業務を通じて、様々な最先端の技術に触れることができます。

## 【採用後の待遇】

### 勤務地

本庁(東京都新宿区)、研究所及び試験場等です。採用後は本人の希望や適性に応じて、数年のサイクルで本庁内での部署異動、本庁と研究所等との異動及び防衛省本省への異動があります。

### キャリアステップ

係員または研究員として採用され、語学や装備品の調達に係る様々な研修プログラムにより専門的なスキルを習得し経験を積んで、まずは係長や主任研究官等にステップアップします。

## 【採用担当からのメッセージ】

技術の力で国防に貢献できる職場です。  
“その技術を、あしたのために”  
《研究職採用担当》

日々刺激を受けながら働いています!皆さんとお会いできるのを楽しみにしています!  
《行政職採用担当》

## 【お問い合わせ先】

防衛装備庁長官官房  
人事官付採用担当  
〒162-8870

東京都新宿区市谷本村町5-1  
TEL:03-3268-3111  
内線(技術系):35168  
(行政):35827

説明会のお知らせ等  
詳しくは装備庁及び防衛省  
のHPをご覧ください↓

